

---

# 仮面ライダーエターナル / D E A T H

K U R R

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

仮面ライダーエターナル/DEATH

### 【Nコード】

N1550U

### 【作者名】

KURR

### 【あらすじ】

幼いころから戦士として生きていた少年。死を回避し、彼が手にいれた力。それは黒き炎のエターナルだった。地獄へと旅立つはずだったエターナルメモリ。その存在が世界を再び震撼させた。

そして 少年は戦場へと向かう。 タイトル変更しました。

## 漆黒のE / 始まりの雨

？

少年は、戦場で育った。

彼は物心が着く前から、戦争を生業なりわいとして生きてきた。その手は血で染まり、始めは抵抗を感じていた殺人にさえ、もう何も感じなくなっていた。

そんな狂った彼の人生が今、終わりの鐘を鳴らしている。

彼の脳裏に、今まで撃ち殺してきた兵士の顔が、爆破した集落に住んでいた者たちの顔が、次々と浮かび上がる。彼は重い足取りで、燃え上がる戦場を歩く。

敵兵の戦闘機による空襲が行われ、最早同士の内での生き残りは彼一人となっていた。

そして、その命の灯火も既に消えかけている。

「……………たくない」

彼は悲痛の声を上げる。

「……………死にたく、ない。死にたくない！」

彼の叫びと共に、暗雲が広がり、雨が降りつけた。爆発によって生じた炎が消される。

「死にたくないのか」

ふと男の声があった。少年が顔を上げると、そこにいたのは 黒いローブに身を包んだ男。

「……死にたく、ない!!」

少年は言う。

それを聞いて、男の口元が微かに歪んだ。

「ならば……これをくれてやろう」

そう言つて男が懐ふところから取り出したのは、一つのスロットを持つ赤いバックルと、白いUSBメモリのような物。それには、Eと刻まれている。

「こ、れは……」

「これはxxxxxxxxxxxx。悪魔の力だ」

そして、男は続けた。

「貴様に、悪魔と相乗りする覚悟はあるか」

皮肉にも、それはかつて、地球の本棚を持つ青年が、ハーフボイルドの探偵に向けて投げ掛けた言葉と同じであった。

「ある！ 俺は生きたい！」

少年は、バックルとメモリに手を掛ける。

「そうか。……………くくつ、まさか地獄に連れていくはずのコイツをこんなところに置いていくことになるとはな」

「……………あんたは何者だ？」

「俺か？　俺は大道克己。地獄へ行く途中で偶然立ち寄っただけの、只の死者だ。忘れろ」

そう言い残して、男　大道克己の身体が塵となって消えた。

「……………」

少年は立ち上がり、大道克己から受け取ったバックルを腰に装着すると、バックルからベルトが飛び出し、少年の腰に巻かれる。それから、少年はメモリのスイッチを押した。

『ETERNAL』

電子音声が響く。

少年はそれをベルト　ロストドライバーのスロットに挿し込んだ。

「変身」

そう言うってから、ロストドライバーのスロットを右側に倒す。刹那、少年の姿が変わった。

？

そこには、地獄が広がっていた。炎が燃え盛る地を埋め尽くすのは、兵士達の亡骸。

そのなかに、一人だけが立っている。

白い装甲を持つ姿。

三本の山型になった角を持ち、その黄色の双眼は のようにも見える。

胸・右腕・左腿には合計25の黒いスロットが連結した『コンバットベルト』が装着され、その上から黒いローブを纏っている。

そして両腕とアングレットには、黒い炎の意匠。

「……………お、お前は何者……………だ」

かろうじて、まだ息のあった兵士の一人が、その白き者の足首を掴んだ。

「俺か？ 俺はお前らが空襲をした所の兵隊の唯一の生き残り…

……………いや、俺は」

黄色の双眼が輝く。

「仮面ライダーエターナルだ」

白の脚が、兵士の頭部を踏み潰した。

T  
o  
b  
e  
c  
o  
n  
t  
i  
n  
u  
e  
d  
.  
.  
.

## 漆黒のEノ始まりの雨（後書き）

色々、手掛けてしまっています。受験が終わったら、一斉更新になると思います。

あと、この話は何かとクロスオーバーさせたいと思っています。何か、案がありましたら、気軽に言っして下さい。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n1550u/>

---

仮面ライダーエターナル / DEATH

2011年10月8日20時50分発行